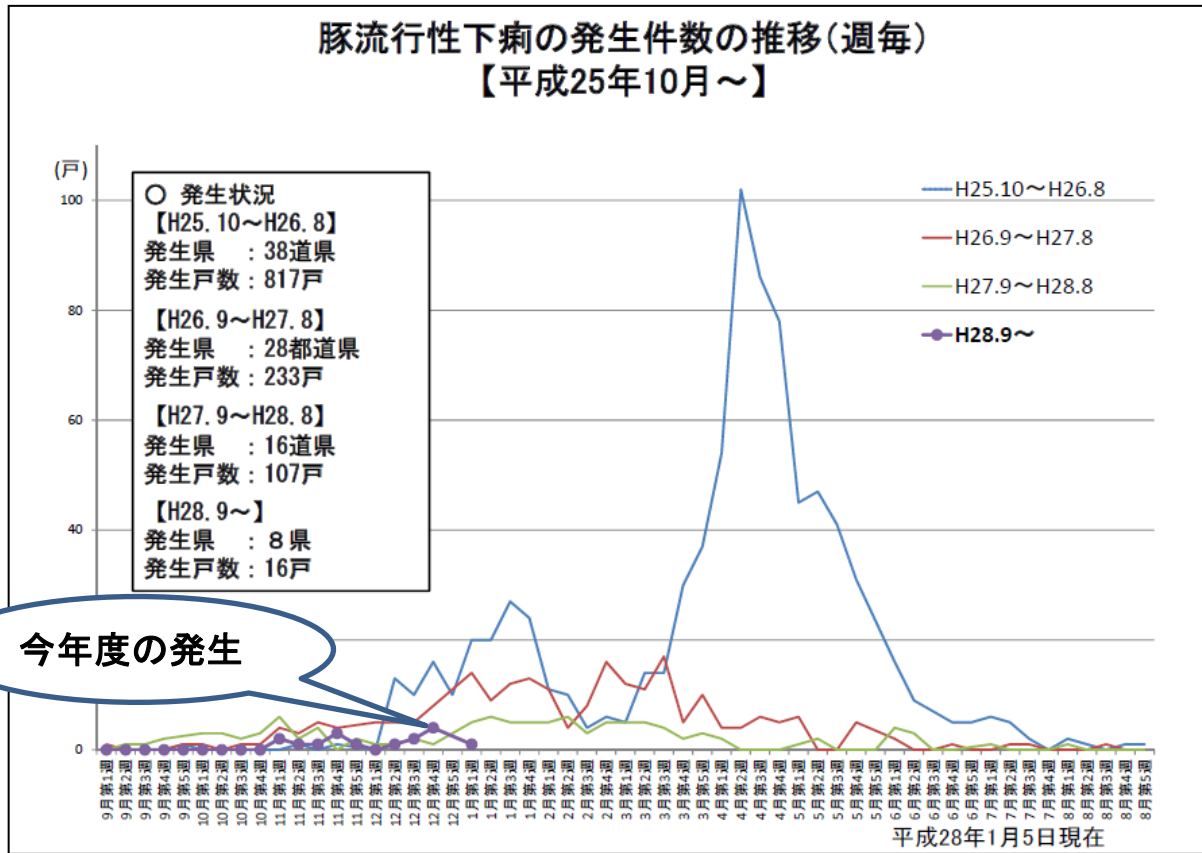


家畜衛生情報

豚流行性下痢 (PED) は冬～春に発生が多くなります

対策にはウイルスを外部から持ち込まない事が重要です。特に豚の導入・出荷の際の車両などの消毒の徹底をお願いします。

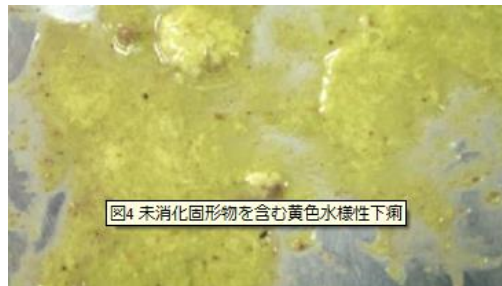


農林水産省HP: <http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/ped/attach/pdf/ped-79.pdf> より

PED症状: 食欲不振、水様性下痢(特に若齢豚では重篤化)



PED発病哺乳豚



黄色水様性下痢

異常を認めた場合は家畜保健衛生所に連絡してください

☎ 0574-25-3111

閉庁時は案内に従い「1」番をプッシュしてください

つながらない場合は 0574-25-3484

土日・祝日、閉庁時も通報を受け付けます

ウイルス侵入防止のための消毒方法

①車両の消毒

- 車両内部
 - ・運転席のマット消毒
 - ・ハンドル、ペダルの消毒
 - ・荷台の消毒

車内は、消毒液に浸した布や消毒用ハンドスプー等を使用して清掃。

- 車両外部
 - ・車両全体
 - ・タイヤの消毒



タイヤ周辺は、汚れが付きやすいので、簡易消毒器やブラシを使用。

②畜舎出入口の消毒

- ・消石灰等の消毒薬の使用
- ・消毒槽の設置

※ブーツカバーを着用しても可



③手指の消毒

石鹼や消毒用ハンドスプレーを用い、手指の洗浄、消毒。

※使い捨ての手袋を着用しても可

※と畜場など畜産関係施設での車両などの消毒を徹底してください。

※飼養衛生管理基準の徹底をお願いします。

※平成28年10月4日付けの家畜衛生情報「豚流行性下痢(PED) 防疫対策の再徹底のお願い」も参考にしてください。